

佐賀市議会議員 自由民主党

たか ひろ

いなば 嵩広

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様にご支援とご指導を頂きましたこと、この場をお借りして御礼を申し上げます。本年は更に飛躍が出来るよう自己研鑽を重ね、皆様のお役に立つ一年にしていきたいと思います。さて、昨年までは新型コロナウイルスの感染拡大に悩まされる日々でありました。様々な行事が中止を余儀なくされたことや、市内経済の冷え込みにより、多くの方が困難に直面しました。今年こそはウィズコロナ、アフターコロナの局面を迎え、通常の生活を取り戻し、充実した年になることを切に願っております。



佐賀市 11 月定例会のご報告

11月29日に開会しました定例会は主に物価高騰対策に関する補正予算の審議を行いました。じわりじわりと上昇を続ける物価に対し、給与水準や年金支給額は横ばいで家計に影響を与えています。議会としても、こういった物価高騰対策の議案は可及的速やかに議決を行い、スピード感を持って対応をしました。また、幼児の送迎バス置き去りによる悲しい事故が起きている昨今、こういった事故を防ぐための安全装置導入を支援する事業の議案も議決しました。

令和4年度11月定例会補正予算 主な事業

医療・福祉・保育施設等物価高騰対応応援金支給事業 21,291万円

光熱費等の高騰の長期化により影響を受けている医療機関・福祉施設・保育所等に対し、応援金を支給することで、事業の継続を支援する経費（事業費全額国庫支出金にて充当）

佐賀市子育て世帯物価高騰対策給付金支援事業 50,507万円

電気やガス、食料などの物価高騰に直面する子育て世帯に対し、進級や進学により更なる出費が重なるこの時期に臨時の給付金を支給する事業
児童手当に加算をして支給を行います。

送迎用バス安全装置導入支援事業 108万円

保育所等の送迎バスへの幼児置き去りを防ぐための安全装置を導入し、幼児の安心・安全を確保するための補助に要する経費。

一般質問

「佐賀市の経済浮揚政策の拡充を！」

佐賀市は少子高齢化による市税税収の減少と扶助費の増加という大きな課題に直面しております。この課題を克服するためにも経済成長による市税税収の増加に取り組む必要があります。そこで、市内経済のデータの分析を行い、域内取引の活性化を図るような、真に必要な政策に選択と集中が必要ではないでしょうか？

1 問 企業誘致の目標達成状況は？

本市では2024年までに企業は24社、雇用者数は510人を目標に企業誘致に取り組んでいる。2022年11月現在時点では14社、42人の実績となっている。

2 問 企業誘致の目標達成に向けて取り組みは？

誘致してから間もない企業もあり、雇用は業績に応じて今後拡大していく見込み。また、企業の進出後の人材マッチング等に取り組み目標達成を目指していく。

3 問 市内経済成長のためには域内取引の拡大が有効な手段である。経済波及効果の高い企業のマッチングはどうか？

本市の経済対策の柱は外から稼ぐことと、域内のお金を外に漏らさないことにある。今後もこの柱の取り組みのもと、経済対策に取り組んでいく。

総括

今後は更に経済のデータ分析を行い戦略的に政策を立案する必要があります。財源には限りがあり、効果の高い政策へ選択と集中が必要です。

その他質問：CCU(二酸化炭素回収事業)について

3年ぶりにバルーンフェスタが通常開催されました！

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、一昨年は中止、昨年は無観客での開催をされていましたバルーンフェスタが3年ぶりに有観客にて開催されました。海外からのチームの参戦は行われませんでした。多くのバルーンが佐賀市の空を彩り、私たち佐賀市民の心を温かくしてくれました。また、バルーン会場ではたくさんの来場客で賑わい、活気に溢れた開催となりました。来年は海外チームの参戦により、更なる活気溢れる開催が期待されます。



西九州新幹線が開通に伴い、関係自治体の視察を行いました。

9月23日に西九州新幹線が武雄～長崎間にて開通をしました。佐賀市議会ではこの開通を受け、影響を受ける武雄市、長崎市、鹿島市への視察を行いました。武雄市と長崎市は新幹線開通に伴い、民間の投資が活発に行われ、まさに開業に沸いているといった印象で、武雄市においては移住促進の補助事業に取り組んでおり、このチャンスを逃すまいという並々ならぬ意欲を感じました。対して並行在来線によるダイヤの大幅見直しという現実と直面している鹿島市は人口減少が益々加速してしまうという危機感でいっぱい、今後の市政運営の大きな課題となっています。佐賀市としてはフル規格新幹線という課題を抱えており、活性化と利便性の両方を研究し、議論を重ねて行かなければなりません。



9月23日に開通をした西九州新幹線「かもめ」白と赤の配色が特徴です。武雄～長崎間を最速約23分で繋ぎます。

いなば嵩広の佐賀市探訪

今回の佐賀市探訪は遂に整備が終わりました佐賀駅南口（佐賀城口）の駅前広場に行ってまいりました。広場では屋台やキッチンカーが出店出来るようになり、多くのイベントの開催がされ、賑わいが創出されることが期待されます。広場の運営は指定管理者制度といって、市から民間に運営の委託をしております。民間の豊富なノウハウによって、県都の玄関口である佐賀駅が栄える事を願っております。



佐賀駅南口（佐賀城口）

佐賀市議会議員

たか ひろ
いなば 嵩広

〒840-0045 佐賀市西田代 2-1-9

TEL 0952-77-0836

WEB サイト

LINE

プロフィール

- ・1985年10月31日生まれ 東京都出身 成蹊大学法学部法律学科卒業。大学卒業後、リグナ株式会社というネット通販会社で経験を積む。
- ・その後、インテリア関係の会社、株式会社ジェイ・シータウン(主な取引先：株式会社飯田産業、防衛省ほか)にて多くの業務に取り組む。
- ・佐賀市西田代出身の妻と結婚した事で、佐賀にご縁を頂き、佐賀で子育てをしたいと妻に相談をし、5年前に移住。10歳の長女と6歳の次女、4歳の長男の子育てで真最中!
- ・掃除や洗濯、お皿洗いなどの家事が日課で、休日は料理を担当することも。得意料理はパスタ全般。趣味は読書、料理、キャンプ、ランニング(桜マラソン2度の参加&完走!)
- ・経済産業委員会、水害対策調査特別委員会、都市計画審議会所属

